

★地域とつながる群馬大学

# 研究者に質問を 投げかける日

日本一敷居の低い研究紹介



開催日時 **2019年3/9** 土 **12:30~16:00** 開場 12:00~ **参加無料**  
お申込み不要・入退場自由・無料駐車場完備

**会場** 群馬大学荒牧キャンパス 大学会館2階(アトリウムラウンジ、ミューズホール)

## 1 お茶を片手に研究者とおしゃべり(ポスター展示)

暮らしの中で気になる事や、研究者の日常など、普段は聞けないようなことを話してみませんか?



## 2 研究者が分かりやすく解説

- ◎食物アレルギー ◎運動で認知症予防
- ◎手話通訳者をいかに増やすか
- ◎プラスチックごみをどう減らす?



## 3 シンポジウム「データとICTを活用したまちづくり」

◎**基調講演** 岡 祐輔氏(福岡県糸島市企画部) 地方創生大臣賞、地方公務員アワードほか  
どんな地域も特産品は生み出せる!~女子高生とのマーケティング物語~

### ◎パネルディスカッション

岡 祐輔氏(福岡県糸島市)・大野 誠司氏(前橋市)・吉良 知文(群馬大学)

# 1 研究者とお茶飲み話 会場:アトリウムラウンジ

12:30~16:00

群馬大学の研究者とお茶を飲みながらおしゃべりができます。  
学内から選出した約30名の研究者がみなさまをお待ちしております。

# 2 研究者による講演会 会場:ミューズホール

大学内から選ばれた研究者が分かりやすく、研究にまつわるお話をします。

12:30~12:50

「食物アレルギー診療の現状と新規検査法の開発」

滝沢琢己(医学系研究科小児科学講座准教授)

12:50~13:10

「運動で認知症予防」

山上徹也(保健学研究科リハビリテーション学准教授)

13:10~13:30

「手話とはどんな言語か 通訳者養成をめぐる課題」

金澤貴之(教育学部障害児教育講座教授)

13:30~13:50

「プラスチックごみをどう減らす? 生分解プラスチックの可能性」

粕谷健一(理工学府分子科学部門教授、食健康科学教育研究センター長)

# 3 シンポジウム 会場:ミューズホール

「データとICTを活用したまちづくり」

地方創生に関して数々の受賞層を持つ岡祐輔氏を招いて行います。  
地方創生の若きカリスマの熱意を感じてみませんか?

14:00~15:00

【基調講演】講師:岡 祐輔氏(福岡県糸島市企画部)

どんな地域も特産品は生み出せる! ~女子高生とのマーケティング物語~

地方創生☆政策アイデアコンテスト2016 地方創生担当大臣賞受賞

地方公務員が本当にすごい!と思う地方公務員アワード2018受賞

15:00~16:00

【パネルディスカッション】

パネリスト

岡 祐輔氏(福岡県糸島市企画部)

大野誠司氏(前橋市情報政策担当部長)

吉良知文(群馬大学社会情報学部准教授)

お問合わせ 研究推進部産学連携推進課(窓口) TEL 027-220-7544

